

令和4年3月8日（火曜日）午前9時 開議

1 出席議員及び欠席議員

出席議員（13名）

1 番	太 田 佳 祐 君	2 番	廣 瀬 隆 博 君
3 番	乾 豊 君	4 番	若 山 隆 史 君
5 番	藤 埴 理 君	6 番	江 上 聖 司 君
7 番	中 村 ひとみ 君	8 番	安 田 功 君
9 番	角 田 寛 君	10 番	木 村 千 秋 君
11 番	後 藤 省 治 君	12 番	富 田 栄 次 君
13 番	栗 田 利 朗 君		

欠席議員（なし）

2 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者

町 長	早 野 博 文 君	副 町 長	片 岡 兼 男 君
総 務 課 長	藤 塚 康 孝 君	企画調整課長	小 川 裕 司 君
税 務 課 長	桐 山 裕 次 君	健康福祉課長	酒 井 明 美 君
子育て推進課長	吉 野 敬 子 君	住 民 課 長	多 賀 靖 君
建 設 課 長	小 森 俊 宏 君	産 業 課 長	小 竹 武 志 君
上下水道課長	藤 江 和 明 君	会計管理者兼 会 計 課 長	北 村 嘉 彦 君
消 防 主 任	廣 瀬 太 佳 夫 君	教 育 長	和 田 満 君
学校教育課長	藤 塚 正 博 君	生涯学習課長	川 瀬 桂 一 郎 君

3 職務のため出席した事務局職員

事 務 局 長	青 木 隆 一	書 記	陸 田 友 彦
書 記	広 瀬 有 里		

4 議事日程

日程第1 決議第1号 ロシアによるウクライナへの侵略を非難する決議

5 本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

午前 9 時00分 開議

○議長（富田栄次君） おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

初めにお願いがございます。

感染症の予防に取り組むため、今定例会中、議会出席者のマスク着用を許可しております。御理解を賜りますようお願いいたします。

また、傍聴される皆様におかれましても、マスクの着用を含むせきエチケットなどの御協力をお願いいたします。

本日の会議録署名議員には、垂井町議会会議規則第106条の規定により、8番 安田功君、9番 角田寛君を指名いたします。

本日の議事日程は、あらかじめ印刷してお手元に配付いたしてありますので、これより議事日程に入ります。

日程第1 決議第1号 ロシアによるウクライナへの侵略を非難する決議

○議長（富田栄次君） 日程第1、決議第1号 ロシアによるウクライナへの侵略を非難する決議を議題といたします。

朗読を省略し、提案者の説明を求めます。

総務産業建設委員長 乾豊君。

〔総務産業建設委員長 乾豊君登壇〕

○総務産業建設委員長（乾 豊君） それでは、ロシアによるウクライナへの侵略を非難する決議について御説明をいたしたいと思います。

去る2月24日、国際社会の懸命な外交努力にもかかわらず、ロシア軍はウクライナへの侵略を開始しました。

この侵略は、ウクライナへの主権と領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる明白な国際法違反であるとともに、国連憲章の重大な違反であり、本議会はこれを厳しく非難します。

力による一方的な現状変更は、国際秩序の根幹を脅かす行為であり、断じて認められるものではなく、ロシアはウクライナに対する攻撃を即刻停止し、部隊をロシア国内に撤収するよう強く求めます。

また、我が国は残忍な核攻撃を受けた唯一の被爆国であり、「垂井町非核平和都市宣言」を決議している本議会としても、プーチン大統領の核兵器の使用を示唆する発言を断固として許すわけにはいきません。

国においては、在留邦人の安全確保に努めるとともに、国民生活への影響対策について万全を尽くすことを要請します。

併せて、核兵器の使用禁止を対外的に強く訴えるとともに、国際社会と連携し、世界の恒久

平和の実現と国際秩序の維持に向け、全力を尽くすことを要請します。

以上が、ロシアによるウクライナへの侵略を非難する決議についての説明でございます。よろしく御審議の上、御賛同賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

○議長（富田栄次君） これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

討論なしと認めます。

これをもって討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

採決は起立により行います。

決議第1号 ロシアによるウクライナへの侵略を非難する決議は、これを原案のとおり可決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

総員起立であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

以上で本日の議事日程は全て終了いたしました。本日はこれをもって散会いたします。

午前9時05分 散会

上記のとおり会議の次第を記載し、その真正なることを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

垂井町議会議長 富 田 栄 次

会議録署名議員 安 田 功

会議録署名議員 角 田 寛